



おもな対象コミュニティと行政区域

<ジェネラルサントス市>

マニラとの直行便が発着する広大な空港は市の南部にあり、市街地のCMB本部と学生寮（ノビシエート寮）からは車で20分の距離です。

昨年からの支援対象になったモロココミュニティも市内ですが、郊外の境界付近に位置しています。

<サラングニ州>

サムラング・アトゥモロック・アルキカン

（いずれもマルンゴン町）

キアミ（マラパタン町）

パライス（州都アラベル町郊外）

<サウスコタバト州>

ラムブソン（バガ町）

モンゴカヨ・トゥランボン（チポリ町）

<サウスコタバト州都コロナダル市（マーベル）>

郊外にボルールコミュニティがあります。

<スルタンクダラト州>

ブラクール（バグムバヤノ町）



<社員総会> '03.5.17

向かって左から：

高屋（P4で紹介）、青木（会計担当）山崎（代表）、佐々木（副代表・広報担当）、橋本（副代表）森田（助成事業担当）撮影された会員金野さんは、会場であるSCATセミナールームのオーナーです。宿泊研修もできる会場は、少数民族に関わるNGOその他の団体に原則無料で提供されています。

（遅れて参加された会計担当甲斐さんを含めて出席者は8名でした）

設立以来、総会は事務局のある横浜または東京での開催となり、遠隔地の社員の皆様には不自由をおかけしています。来年度は地方での開催も考えたいと思います。



「広報」担当佐々木さん。各種イベント参加責任者として活躍中。9月以降はホームページも担当します。（県主催・あーすフェスタ2003会場で・5/12）



「Our energetic health worker」とジョジョの報告にあるリジャ。各地の巡回診療、回虫駆除に欠かせないサムラングのヘルスワーカーは2児の母親です